

保護者の皆様

## 小中一貫教育だより H28.2. 大泉第二中 大泉第二小 大泉南小

### 「小中一貫教育研究とは・・・？」

練馬区では、小学校と中学校が学習指導や生活指導における連携を図り、9年間を見通した指導方針のもとで子供たちを育てる小中一貫教育に取り組んでいます。中学校区ごとに2～3校の組み合わせを決めて研究グループを作っています。本学区では、大泉第二中学校グループとして、大泉南小学校大泉第二小学校と共に、3校で今年度から研究を進めています。

### 小学生が中学校を訪問！中学校の先生が小学校で授業！

昨年11月に、大泉南小・大泉第二小の6年生児童が、大泉第二中学校を訪問し、授業の様子を参観し、施設を見学しました。その後、中学校の生徒会役員が中学校の説明を行いました。温かな雰囲気の中、小学生は、中学校生活に関心をもつことができたことと思います。また、中学校の英語教員が大泉南小学校に1日訪問し、実際に授業も行いました。これらの活動（小学校の教員が中学校で授業をすることもあります。）は、今までも行われていた活動ですが、今後も継続・充実させていきます。



### 子供たちの学びが小学校から中学校にスムーズにつながっていくように！

研究の大きな柱として、27年度28年度の2年間を通して、以下のテーマを設定し、中学校小学校の教員全員で、授業研究を進めています。

研究テーマ 9年間を見通して行う学習指導の充実

各教科等における系統的・継続的な指導の充実

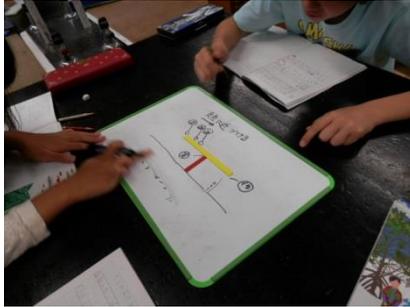
小・中学校教員全員が、国語、社会、算数・数学、理科、外国語・英語、音楽、図工・美術・技術、家庭科、養護・栄養士と10の分科会に分かれて研究に取り組んでいます。

11月17日には大泉南小学校で分科会（養護栄養士部会をのぞく）ごとに研究授業をし、講師を招いて協議会を行い、研究を進めました。

この研究授業の準備にあたっては、7・8月も含め、計4回小中の教員が顔を合わせ、話し合いをもちました。小中互いの学習内容について学び合い、また小学校同志の情報交換を行い、貴重な機会になりました。

同じ子供たちの成長をサポートしていく立場で、顔を合わせ、一緒に研究をしていくことは、大変有意義なことです。裏面に11月17日に大泉南小学校で行われた各分科会の研究テーマと研究授業の様子を記載しました。

## 11月17日の大泉南小学校での研究授業の様子（分科会テーマ）

|   |  |   |
|---|--|---|
| <p><b>国語</b></p> <p>自分の思いや考えを書き表すことができる児童・生徒の育成～書くことの指導法の工夫・改善について～</p>             | <p><b>社会</b></p> <p>児童生徒の関心意欲を引き出しつつ、資料を読み取る力を育成するための指導の工夫</p>                       | <p><b>算数・数学</b></p> <p>基礎基本の定着・課題解決</p>   |
|    |    |    |
| <p><b>理科</b></p> <p>見通しをもって主体的学ぶ<br/>児童・生徒の育成</p>                                   | <p><b>体育</b></p> <p>発達段階を意識した一人一人の課題解決の方法</p>  | <p><b>外国語</b></p> <p>「話す」領域に重点をおいた児童・生徒のコミュニケーション能力の育成</p>                            |
|   |   |   |
| <p><b>音楽</b></p> <p>思いをもって豊かな表現をしよう<br/>～気持ちも友達も音につなげて～</p>                         | <p><b>図工・美術・技術</b></p> <p>感じ取るよろこび、つながる楽しさ<br/>～鑑賞活動を通して～</p>                        | <p><b>家庭科</b></p> <p>日常生活に役立つ基礎的・基本的な技能を身に付けようとする児童・生徒の育成</p>                         |
|  |  |  |

※ 養護・栄養部会テーマ「食を通して児童・生徒の心身の健康を育むー食物アレルギーを正しく理解し、自他の健康に関心をもつ」

来年度も、3校で授業研究を進め、課題改善カリキュラム（児童・生徒がつまずきやすい学習を取り立て、どうやって指導していくかの9年間を見通した計画）を作成していきます。